



社会医療法人ペガサス 馬場記念病院
医療ソーシャルワーカー



支援制度を選ぶとき、在宅介護サービスか施設介護サービスか、どの支援を受けるべきかで迷われる方が多いと思います。ここでは、ご本人とご家族に合った制度を選ぶためのポイントや相談窓口をご紹介します。

選ぶときのポイント

支援制度を選ぶ際は、「生活の場」「介護の担い手」「費用」の3つを考えることが大切です。ご本人とご家族の希望を確認しながら、この3つの視点を整理することで、ご本人に合った支援制度が見えてきます。

- ① 在宅介護か施設介護かの選択
- ② ご家族の介護力
- ③ 経済的な負担



困ったときの相談窓口

どの支援制度を選ぶか迷ったときは、**専門家へ相談**することができます。地域包括支援センターでは、介護に関する総合的な相談が可能で、ケアマネジャーは制度の組み合わせ方を提案してくれます。事前にご本人の希望や不安を書き出しておくと、相談もスムーズです。遠慮せず、疑問に思うことを積極的に尋ねましょう。



Column

はじめての窓口相談に持っていくもの

窓口相談をスムーズに進めるには、必要な書類などを事前に準備しておくことが伝わりやすくなります。

介護保険証

利用者本人の証明に必要です。忘れずに持参しましょう。



希望サービスメモ

「どこで」「どんな支援を」受けたいかを簡単にまとめておきましょう。



主治医の情報

診療所名や連絡先、病名や状態のメモがあると安心です。



お薬手帳

健康状態の把握に役立ちます。診断書がまだ無い場合も参考になります。

